ふるさとにっこり通信

自民改革会議
静岡県議会議員 **らち淳行（あつゆき）県政報告**

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

第31号 2019.7

令和元年6月定例会
文教警察委員会 委員長報告

「安心して暮らせるふるさとのために」
子供の安全を確保するための緊急的な取り組み等。（一部抜粋）

文教警察委員会委員長　らち淳行

わたくし「らち淳行」は本年度静岡県議会の文教警察委員会委員長の役を頂きました。最近ニュースでも取り上げられており、これから向かっていく社会において確実に対応が必要な内容について取り上げましたので報告させて頂きます。

教育委員会関係について

まず、県立学校緊急安全確保対策事業費の内容についてただしたところ、全国で子供が被害に遭う事件が続いていることを受け、子供の安全を確保するための緊急的な取り組みとして、特別支援学校等40校及びスクールバス66台にドライブレコーダーやAED、ネットランチャー及び防犯スプレー等の防犯用品を整備する経費である。補正予算成立後は直ちに手続きを開始し、2学期開始前までに整備を完了するとの答弁がありました。

次に、教育総合ネットワークシステム関連機器の更新目的と教職員のICT活用能力向上のための取り組みについてただしたところ、昨年度からの2カ年で教職員1人1台の校務用パソコン8,400台及び校内や学校間のネットワークシステムを更新し、教育の質の向上と校務事務の効率化を図るものである。各学校の優れた学習指導案や静岡県の教材が共有できる授業づくりデータベースなどの活用を通して、県全体の教職員におけるICT活用能力の向上に努めていくとのそのほか、

- 20代の教職員において精神疾患が多い理由とメンタルヘルス対策
- 主権者教育の取り組み状況
- 外国人の増加等を踏まえた夜間中学の設置に向けた検討状況
- 県立学校における空調設備の設置状況
- 栄養教諭の配置に関する考え方

などについても質疑等がありました。

議案は全員一致をもって、それぞれ原案どおり可決いたしました。

公安委員会関係から

まず委員から、県警察における働き方改革の取り組みについてただしたところ、当局から、平成28年4月に「静岡県警察みらい創造計画」を策定し働き方改革を推進しており、講演会や研修による職員の意識改革、庶務事務の統合運用等による業務の効率化、時差勤務の試行運用による業務能率の向上など長時間労働の是正に取り組んでいる。本年度は働き方改革関連法の施行を踏まえ、こうした取り組みをさらに推進するほか、個々の事情に応じた多様な働き方を選択する力を育むための指導にも取り組んでいく。警察業務には昼夜を問わず迅速な対処が求められる特殊性があるが、職員の能力を最大限に発揮できる魅力ある組織の実現に向けて、働き方改革をさらに前進させるとの答弁がありました。

次に、児童相談所への児童虐待による積極的な通告の増加が主な要因に挙げられる。本年3月には児童相談所が虐待と認定した全件の情報共有などを内容とする新たな連携協定を締結し、市町に設置された要保護児童対策地域協議会において児童相談所、学校、医療機関等との情報共有をはじめ、虐待児童の早期発見や適切な保護を図るための協議を行っているとの答弁がありました。

そのほか、

- 可搬式街頭防犯カメラの設置目的と次年度以降の導入予定
- 警察職員住宅におけるファシリティーマネジメントの考え方
- 直轄警察犬の導入及び交通管制センターの更新整備に向けた進捗状況などについても質疑等がありました。

※写真はイメージです。

通学防犯カメラ 45台
可搬式設置、9地区に半年

県警は1日、川崎市9地区の通学路など危険箇所に設置する可搬式防犯カメラ45台を公開した。地元警察官が管理責任者となり、カメラや画像データの適正な運用と管理に取り組む。

古屋課長は「可搬式カメラ設置で犯罪の抑止を図り、地域の自主防犯意識の向上につなげたい」と強調した。

設置後に、地域住民が自主的に防犯カメラを導入する効果を期待するという。

2020年度以降の方針について、森本警務部長は「活用実績を踏まえて増やすかどうかを検討していく」と述べた。

県警方針

生活安全企画課長が明らかにした。

危険箇所がある通学路上や不審者情報が多く寄せられた住宅街などを計45台導入し、県内9地区の現状や要望を踏まえて設置場所を決める。1地区につき防犯カメラを入れる効果を期待するという。

2019.7.2 静岡新聞朝刊

■事業概要

（単位：千円）

区分		内容	補正額
私立学校	防犯教育	職員・保護者向け防犯講座の開催 ●対象：私立幼稚園（155園） ●回数：10回（10地区×1回）	1,000
児童福祉施設等	防犯教育	職員・保護者向け防犯講座の開催 ●対象：保育所（400施設）、認定こども園（274施設）公立幼稚園（192施設） ●回数：3回（東・中・西各1回）	1,000
	県立施設安全確保	県立児童福祉施設等に防犯用品等を整備 ●三方原学園、吉原林間学園等12施設 防犯用スプレー、ネットランチャー等 ●スクールバス9台 ドライブレコーダー、ネットランチャー、拡声器、AED等	5,000
	計		6,000
県立学校	県立学校安全確保	特別支援学校等に防犯用品等を整備 ●特別支援学校等40校 防犯用スプレー、ネットランチャー等 ●スクールバス66台 ドライブレコーダー、ネットランチャー、拡声器、AED等	33,300

もっと良く知ろう！「静岡県水産振興条例」

らち淳行が実現させた「静岡県水産条例」の制定により新規事業が動き出しています！

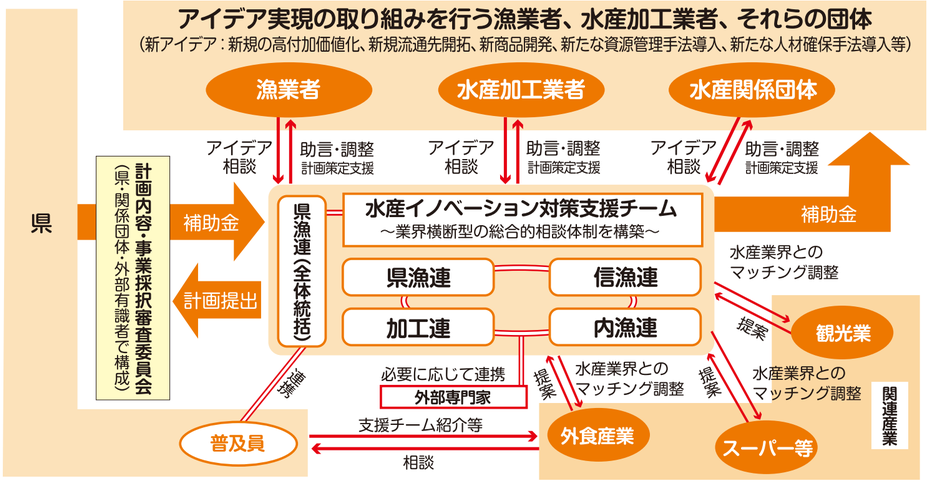
水産振興
資源管理
人材確保

私が準備段階から取り組み、条例の制定に至った「静岡県水産条例」。これにより、様々な動きが始まっています。具体的に始まった新規事業の一つをご紹介させて頂きます。

水産イノベーション対策支援推進事業費助成 予算額5,000万円

水産イノベーション対策支援（イメージ図）

～関係団体が連携した初の総合的相談体制の構築による業界全体の活性化の推進～



1　業界横断型の総合的相談窓口の設置

対象者
①漁業者や水産加工業者、水産流通業者と関係団体等（詳細は右記の補助対象者）
②水産業界とのマッチング調整を希望する外食産業、スーパー、観光関係者等

対象となる相談内容
①の対象者についての経営等の改善に関する相談
［例：新たな取り組みのアイデアを具体化したい。また、そのための補助金や融資制度などを活用したい。］
②の対象者についての①の対象者との連携に関する相談
［例：漁業者や水産加工業者と組んで、新たなビジネス展開を図りたいので適切な連携先を紹介してほしい。］

相談窓口
以下の各団体の水産イノベーション対策支援チーム担当
・静岡県漁業協同組合連合会・静岡県信用漁業協同組合連合会
・静岡県水産加工業協同組合連合会・静岡県内水面漁業協同組合連合会

相談の流れ
［相談］→［対応］
相談後、案件の内容により、相談を受けた団体のみで対応するか、業界横断型の支援チームで対応するかを判断します。
各種支援制度が活用できる案件については、「水産イノベーション対策支援推進事業費補助金」を含め、その活用を支援します。

補助対象事業
「水産振興」、「水産資源の管理・増殖」又は「人材確保」に関する工夫・改善による新たな取り組みが対象。ただし、以下の要件の全てを満たした上で、外部有識者等で、構成する審査委員会の審査を通ったものが最終的な補助対象となります。
ア　当該取り組みを行おうとする水産業者等が新たに取り組むもの又は既存の取り組みを大幅に改善するもの
イ　当該取り組みを実施することにより、最終的に達成しようとする目標を掲げ、その達成に向けた3年間の計画を策定した上で行うもの
※国又は県による補助事業文は委託事業と内容が重複するものは補助対象外

2　水産業に携わる皆さまの新たな取り組みを支援する補助制度の創設

※静岡県内に住所又は事業所を有する者に限ります。

補助対象者
・水産業（漁業、水産加工業、水産流通業）を営む者
・水産関連業（水産に係る食品の小売業、造船業その他水産業の関連産業）を営む者
・水産業や水産関連業を営む者が組織する団体
・その他水産振興、水産資源の管理・増殖又は水産業・水産関連業の人材確保に係る事業を的確に遂行できると認められる団体

補助の内容
・補助率：2/3 以内
・限度額：1企業又は1個人の場合は50万円、1団体の場合は100万円
・対象経費：資材等費、機械装置等費、広報費、専門家謝金、委託費ほか
・補助事業実施期間：補助金交付決定の日から令和2年1月31日まで

申請期間
令和元年5月15日～6月30日（郵送の場合は、消印有効）
申請書提出先：県漁連
※現時点で申請は締め切られました。

<対象となる取組の例>

水産振興	・魚価向上のための新たな魚の処理方法や売り方の開発 ・体験漁業や漁船クルーズなど漁業と観光が連携した新たな取り組みの実施 ・新たな水産加工品の開発等
水産資源の管理・増殖	・漁業者が連携した新たな食害対策の実施 ・漁業団体が実施する魚の生育環境改善のための新たな取り組みの実施 ・新たな養殖の導入に向けた試験的な取り組みの実施等
人材確保	・水産加工会社が新たに外国人を受け入れるための研修の実施 ・新たな漁業インターンシップ（漁業就業希望者の職場体験）の実施等

ふるさとにっこり通信 第31号
自民改革会議　静岡県議会議員
らち淳行県政報告
目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

発行　らち淳行事務所　静岡県焼津市一色488　TEL 054-631-6123

らち淳行公式ブログをご覧ください
活動内容をご報告しています

検索　らち淳行 思ったこと

http://rachiatsuyuki.eshizuoka.jp/

瀬戸川において、親水公園整備。

令和元年度当初予算事業実施箇所について（抜粋）

県議2期にわたり一貫して、皆様のご意見を直接お伺いし取り組みを行ってまいりました。令和元年度につきましても活動により予算化された事業につきまして一部ご報告させて頂きます。より良い事業にする為にも引き続き皆様のご理解とご協力の程お願い申し上げます。

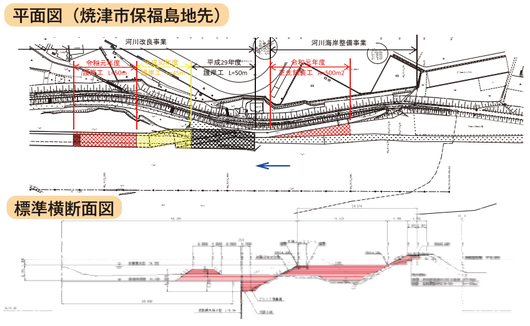
令和元年度事業箇所一覧（抜粋）

番号	種別	事業名	路線河川等箇所名称	大字名	工事（事業）概要
1-1	道路	道路改良（大崩対策）	一般県道静岡焼津線	浜当目	斜面点検
1-2	道路	交通安全施設整備	一般国道150号	大覚寺	交通事故対策
1-3	道路	交通安全施設整備	一般国道150号　ほか	八楠　ほか	道路案内標識整備（ナンバリング）
1-4	道路	交通安全施設整備	主要地方道焼津森線	駅北	道路照明灯整備
1-5	道路	「暮らしを守る道」緊急対策	主要地方道焼津榛原線	利右衛門	歩行空間改善工
2-1	河川	河川改良	二級河川瀬戸川	保福島	護岸工
2-2	河川	河川海岸環境整備	二級河川瀬戸川	保福島	緑地整備
3-1	漁港	県単漁港整備	焼津漁港	小川	舗装工
3-2	漁港	県単漁港整備	焼津漁港	中港	舗装工
3-3	漁港	県単漁港整備	焼津漁港	中港	清掃船浮桟橋改修工
3-4	漁港	県単漁港整備	焼津漁港海岸	新屋、城之腰	津波避難施設改修工
3-5	漁港	県単漁港整備	焼津漁港海岸	石津	陸閘改修工（遠方制御設備）
4-1	街路	県単独街路整備事業	都市計画道路志太東幹線	利右衛門	調査設計
4-2	街路	県単独街路整備事業	都市計画道路焼津広幡線	越後島	用地補償
5-1	農地	県単独農業農村整備事業	下小杉	下小杉	用水路工 120m
5-2	農地	県単独農業農村整備事業	田尻北	田尻北	逆流防止弁工 1式
5-3	治山	県単治山（補助）	田尻	田尻	森林整備
6-4	治山	保安林機能強化	吉永ほか	吉永	森林整備

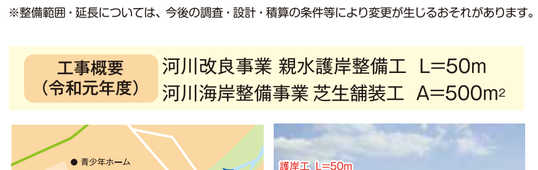
瀬戸川において、親水公園整備をH28年度に実施したワークショップの意見を基に実施。

- 2-1 （二）瀬戸川 護岸工（焼津市保福島）　河川改良事業
- 2-2 （二）瀬戸川 緑地整備（焼津市保福島）　河川海岸環境整備事業

平面図（焼津市保福島地先）



標準横断面図



※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

工事概要（令和元年度）
河川改良事業 親水護岸整備工　L=50m
河川海岸整備事業 芝生舗装工　A=500m²

河川改良事業施工箇所（上流から）

河川改良事業施工箇所（下流から）

河川海岸環境整備事業施工箇所（左岸から）

豪雨から生命を守るために。

防災・減災、国土強靭化のための緊急対策事業

私が初めて県議会議員として活動をさせて頂いた当初から、一貫して通して取り組んでいる活動のひとつとして「防災・減災対策」がございます。大震災のみでなく、ゲリラ豪雨という言葉が出てきたように近年の豪雨は従来の概念をはるかに超えるものとなっている事は皆様もご承知の通りであります。県では「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策事業」を計画しております。この一部について報告させて頂きます。

凡　例	
H31年度補正	
R1年度当初	